

平成 26 年 6 月 22 日 (日) 午前 11 時 開演

(公財) 仙台ひと・まち交流財団 将監市民センター

市民センター 魅知国絆寄席

を開催しました。

この事業は、地域の方々に本格的落語や漫才を気軽に楽しんでいただこうと、各市民センターを会場として開催している(公財)仙台ひと・まち交流財団の自主事業です。
今年度最初の寄席を、将監市民センターで開催しました。

寄席は、落語芸術協会の3名のスタッフの方の「落語・寄席おもしろセミナー!」でスタートしました。謎かけなど、ユーモアたっぷりのおもしろセミナーでした。



トリは、春風亭柳之助師匠。
お酒を飲んだり、鯉のあらいを食べる演技は、最高でした。さすが真打、来場者からは、「たのしい一時を過ごせました!」「やっぱり生はいいね!」「深い芸術ですね!」「また寄席をやってほしい!」などの感想が寄せられました。



はまこ・テラこは、WAHAHA 本舗所属の夫婦漫才コンビ。
奥様のつつこみに旦那さん、終始タジタジ! 痛烈・軽快なやりとりに会場大爆笑(0)/

生の落語を地域で楽しめるとあって、この日は200人近い方にご来場いただき、ありがとうございました。
みんなで笑って、楽しんだ90分でした。

主催：公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団、公益社団法人 落語芸術協会、LLPコムワークプロジェクト